



上天草市立上天草総合病院

## 地域医療連携通信



上天草総合病院理念  
信頼される地域医療  
基本方針

1. 私達は患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざしたところあたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療連携室

TEL・FAX : 0969-62-1547 (直通)

住所: 866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話: 0969-62-1122 (代) FAX: 0969-62-1546

URL: <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>

発行責任者: 地域医療連携室長 福田 誠

## 新年のご挨拶

病院長 坂本 興美



新年おめでとうございます。今年7月に病院は創立50周年を迎えます。これもみなさんの応援の賜物と心よりお礼申し上げます。

★ **病院創建当時の町長さんの決意を教えてください。**

つい先日、病院近くで長く商売されている方から、昭和38年1月の龍ヶ岳公民館報を見せていただきました。現在の上天草市広報に相当するものです。そこには龍ヶ岳町が病院建設を決めた直後の町長さんの決意が述べられていました。

記事によると、ひと月余り町議会で議論をつくしたものの結論がでず、町長専決処分となったそうです。だから町長さんの思いも並々ならぬものです。

地域にとってなにが一番必要とされているか、それを判断するのが政治である。町が使える予算には限りがある。病院建設に予算が必要なら道路建設など別の予算は縮小せざるを得ない。とはいえ、躊躇して町民の生命を守るために遠方の医療機関に頼らざるを得ないままなら、直接の医療費だけでなく、例えば、お見舞いにむかう家族親族の出費も含め、さらに大きな金額も町外に出ていってしまう。だから病院建設は町長の考えでなく、町民の考えなのだ。そしてつくるならお金をかけたものにしないと優秀な人材が集まらない、と。

地域に必要とされ誕生した病院であり、地域に貢献するための病院なのだという思いを新たにしました。

★ **電子カルテになります。**

待望の電子カルテシステムは、平成25年1月14日からです。

ただ、皆さんはすでに以前からスタッフがパソコンに入力する姿をご覧になっているでしょう。じつは平

成14年から電子カルテの前段階であるオーダーリングシステムを使用していました。20年にはそのバージョンアップをしました。さらに、昨年からは撮影したレントゲンをフィルムでなくパソコンの画面に示してご説明できるシステムになりました。こうした長期的な設備拡充計画の結果、今回は、完全な形での電子カルテ使用となります。

とはいえ、スタッフにとってシステム変更慣れて、覚えるのは大変です。毎回、試練です。でも病院機能がアップするときです。がんばりますので応援をお願いします。

★ **医師会の先生方と力を合わせていきます。**

昨年12月3日に松島のアロマで開催された天草郡市医師会上天草地区の在宅医研修会に参加しました。その場で上映されたDVD「かかりつけ医の在宅医療 超高齢社会—私たちのミッション」がとても印象的でした。つまり、わたしたちが訪問診療でおなじみを抱く場面がこのDVDにはいくつもありました。また、一緒にDVDをみた訪問看護師もおなじ感想をもちました。

なお、この日はミニレクチャーが3題ありました。姫戸町の村上先生のレクチャー「脳卒中とリハビリ」では在宅でのリハは座位のリハという指摘が実感することでした。大矢野町の中村先生の「肺炎、COPD」では重症度の把握に役立つ呼吸数が納得でした。わたしは「認知症」について行動心理症状に使用する抗精神病薬の実用的な使用方法をおはなしました。

日頃の診療のなかで医師会の先生方との協力はかせません。紹介状・逆紹介状から、一言の電話のやりとりまで、どのレベルにおいても先生方との連絡を大切にしていきたいと思えます。



# 患者急変対応模擬訓練を行って、、、

救急医療委員会 委員長 城野 英利

例年行っている模擬訓練を今年も11月5日に行いました。各階ごとに実施しましたので自分の所属する部署以外での訓練の様子は、知る機会がないと思います。紙面を借りて訓練様子を紹介します。



1階では、”内科外来診察室で椅子に座り、診察を待っていた患者様が、突然具合が悪くなり、倒れ込んだ”という設定でした。傍にいた看護師が床にバスタオルを敷き、その上で患者様の状態確認を開始しました。CPA（心肺停止）状態を確認後、大声で他の看護師を呼ぶとともにCPR（心肺蘇生）開始

しました。駆けつけた看護師とともに手分けしてドクターコール、蘇生処置、救急カートやAED持ち込み、記録、家族対応などを行いました。

1階訓練時のみドクターコールの全館放送を行い、医師招集を行いました。急変発見から3分20秒で一人目の医師が到着したところで、訓練終了としました。

2階、3階、4階、5階、さららの里と順次訓練を行いました。食堂や廊下やリハビリ訓練室において急変した患者様に対応するという設定でした。今回は、付き添いや面会の家族が急変発生を看護師に知らせるという設定としました。いずれの階においても急変発見からの一連の行動は、迅速にかつ適切に行われていました。

今年の訓練においては、過去に経験もあり、予定された訓練でしたので対応したスタッフにおいての問題点は、ほとんど見受けられませんでした。

次回は、今回参加できていない医療スタッフにも訓練機会を設けたいと考えていますし、医療職以外の職員においても急変対応の訓練を行いたいと考えています。

また、時間も場所も公開しないゲリラ訓練も来年度は考えたいと思っています。

## 展望日本一！図書室の紹介

研修・図書委員会 委員長 山城 武司

当院は5階に図書室を設けており、いつでもご利用できます。以前は少し暗い場所にありましたが、明るい窓の大きい角部屋に移動しました。不知火海と樋島、御所浦、遠くは芦北、水俣が見えます。展望は日本一の図書室と思います。

ただ、50周年を迎える病院ですので、残念ながら古い図書がほとんどです。古い本も歴史を感じることはできます。40年前の医療問題を取り上げた本を読んでも、天草のある地方の市立病院立て替えのいろいろなゴタゴタが書かれていました。今ならあり得ぬ事、今でもあり得る事が並んでいて、面白いです。もちろん当院ではありません。

他にも日本文学全集、日本の歴史(本自体が40年前ですが)、百科事典、また医療に関する本も置いています。本棚はまだ空きがあります。もう少し本を充実させたいと考えておりますが、なかなかお金が回らないのが現状です。ぜひ図書館を利用いただき、よろしければ何か本を寄贈していただければ、とても助かります。新しい本ならなお歓迎でございます。

※梅本 公子 様、戸山 銀造 様から、図書の寄贈をいただきました。ありがとうございました。



図書室からの眺望



5階でエレベーターから降りて、左側奥が図書室になります。



# 冬の大クリーン作戦

総務課長 森 千壽

毎年恒例となっています、冬の大クリーン作戦を行いました。年2回、夏と冬に大クリーン作戦を行っています。



今回も、106名の職員が朝8時に集まり、清掃に取り掛かりました。寒い中、窓に水をかけながらの清掃ですが、力が入り汗をかきながらの作業になりました。今年は、鳩の糞がベランダに多く清掃にも手間取りましたが、大変綺麗になりました。またブラインドや窓ガラスが見違えるように綺麗になり、窓からの景色も随分と変わりました。新しい年を気持ちよく迎えられそうです。



夏は、病院の周辺の草刈や剪定を中心に清掃作業を行います。冬は、全館の窓ガラスとブラインドの清掃を行います。

## 研修会・勉強会の行事予定表

1月8日(水)	S-QUE院内研修1000' Eナース 「看護技術のエビデンスとバイタルサイン」 講師；中田 諭 氏 (日本看護協会看護研修学校)	17:40～ 当院6階講堂
1月10日(金)	糖尿病教室 1. ダイエットの話 (クイズもします) 2. 糖尿病と虫歯・歯周病の話 歯磨き指導あり、歯ブラシを持参下さい。	13:15～ 当院6階講堂
1月14日(火)	マザークラス お産の経過と呼吸法について	13:30～ 当院6階講堂
1月17日(金)	心臓リハビリテーション教室 動脈硬化について 循環器内科部長 脇田富雄 先生	13:30～ 当院6階講堂
1月22日(水)	S-QUE院内研修1000' Eナース 「臨床に活かせる看護研究」 講師；及川 慶浩 氏 (済生会栃木暴飲)	17:40～ 当院6階講堂
1月24日(金)	がんサロン	13:30～ 5階図書室-
1月31日(金)	S-QUE院内研修1000' 特別企画 チーム医療・地域連携「在宅療養移行支援」	17:00～ 当院6階講堂

医療施設の皆様の勉強会・研修会への参加をお待ちしています。

参加申し込み・内容等については『地域医療連携室：TEL0969-62-1547』までお問い合わせ下さい。

## 編集後記

○新年明けましておめでとうございます。おごそかな雰囲気の中、この一年の期待と不安が入り混じったお正月です。皆さまにとってよき年でありませう、心よりお祈り申し上げます。

「あこう」は地域に密着した医療連携の情報誌を目指しています。お気づきの点がございましたら、ご連絡お願いします。

今年もまた、よろしくご指導の程、お願い致します。(福田)

# 1月 診療案内

	月	火	水	木	金	休診日
<b>内科</b> (代謝内科) (消化器内科) (呼吸器内科) 新患担当	樋口 定信 坂本 興美 和田 正文	大村 信正 和田 正文 山城 武司	坂本 興美 大村 信正 石田 隼一	樋口 定信 和田 正文 山城 武司 石田 隼一	坂本 興美 山城 武司 天神 佑紀	
	村本 啓	天神 佑紀	村本 啓 (10時～) 志摩 清	前田 幸佑 (石田 隼一)	応援医師	
<b>循環器内科</b>	脇田 富雄 前田 幸佑	脇田 富雄 前田 幸佑	脇田 富雄	脇田 富雄 前田 幸佑	脇田 富雄	
※ペースメーカー外来は(3、6、9、12月)に行います。						
<b>小児科</b>	田原 正英	田原 正英	田原 正英	田原 正英	田原 正英	
<b>外科・肛門外科</b> <b>消化器外科</b>	福田 誠	城野 英利	福田 誠 / 蓮尾 友伸	城野 英利	蓮尾 友伸	
<b>整形外科</b>	藤松 晃一	上原 悠輔	藤松 晃一	胤末 亮(午後) (久米慎一郎)	藤松 晃一	
※毎週木曜日(予約制)は午後2時から午後5時まで診察を行います。						
<b>産婦人科</b>	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	
<b>耳鼻咽喉科</b>	—	熊大	—	—	熊大	31日(金)
<b>眼科</b>	竹下 哲二	竹下 哲二	—	竹下 哲二	竹下 哲二	30日(木) ; 休診 31日(金) ; 熊大代診
※午後は、検査の予約外来です。ただし、月・水曜日は手術日です。						
<b>皮膚科</b>	—	—	—	尹 浩信	—	
<b>泌尿器科</b>	—	小川 愛一郎	—	—	—	
<b>超音波・ 内視鏡センター</b>	蓮尾 友伸 城野 英利 石田 隼一	福田 誠 蓮尾 友伸	城野 英利 和田 正文 石田 隼一	福田 誠 蓮尾 友伸 (坂本 興美)	城野 英利 石田 隼一 (村本 啓)	
<b>歯科・口腔外科</b>	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	
※午後は、1時～4時30分まで受付けます。						
教良木診療所 応援	大村 信正	坂本 興美	樋口 定信	応援	前田 幸佑	
御所浦診療所応援	山城 武司 (第2・4)	村本 啓	竹下 哲二	—	樋口 定信 (大村 信正)	
午前	—	村本 啓	—	—	天神 佑紀	
午後	—	—	—	—	—	
御所浦北診療所 応援 (午後のみ)	樋口 定信 (第1・3) 山城 武司 (第2・4)	—	—	大村 信正	—	

※診療受付時間は午前8時30分～11時30分まで行います。

※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制)

※内科は、火・木の午後5時～午後6時まで診療を行います。

※木曜日の内科山城医師の外来は午前と午後3時～午後6時まで診療を行います。



年末年始

12/28～1/5まで年末年始のため、外来休診となります。

ただし、12/30、1/2は午前中、下記の診療科は外来診療を行いません。

12/30(月)： 内科、循環器科、外科、眼科、整形外科、小児科、歯科、リハビリ

1/2(木)： 内科、循環器科、外科、産婦人科、小児科、リハビリ

